

ALLwatch Tips

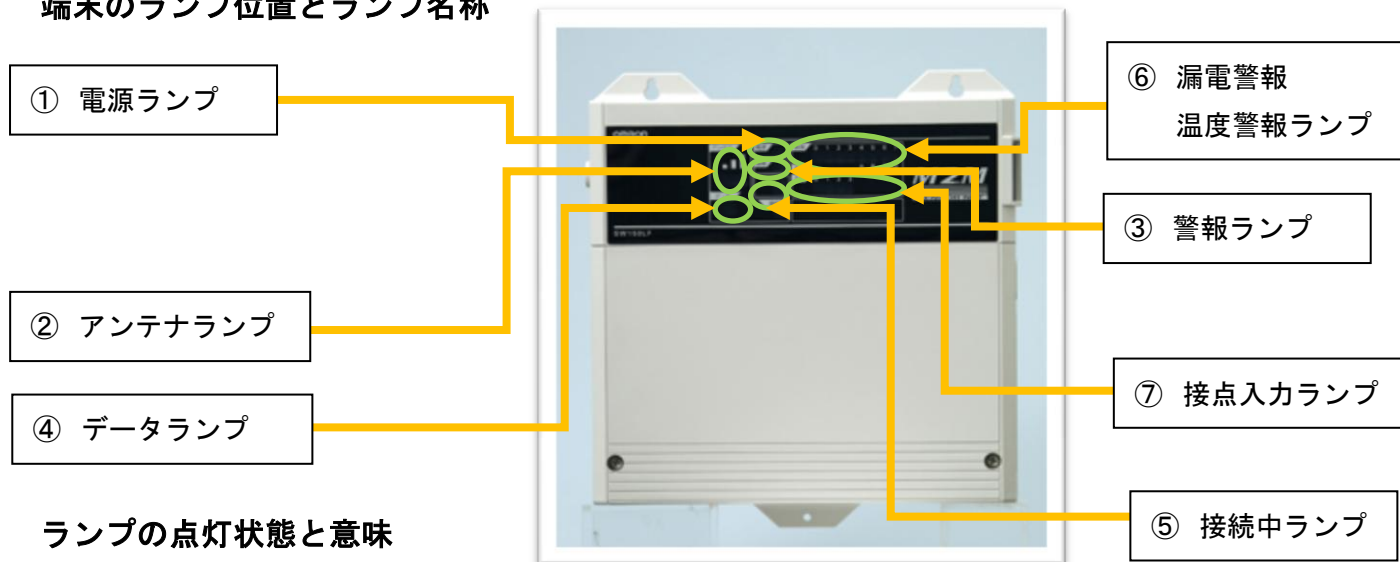
2011 年 8 月号
オムロンソフトウェア株式会社

「ALLwatch」は弊社が提供するモニタサービスの総称です。

端末のランプ点灯様態からの動作チェック方法

オムロン製の遠隔監視装置（SW150LF、SW150LF8）では正面に点灯しているランプの状態により現在の動作状態がチェックできます。今回は、このチェック方法について紹介します。

端末のランプ位置とランプ名称



ランプの点灯状態と意味

① 電源ランプ

消灯していれば 100V 電源が入力されていません。

消灯していても停電バックアップ電池が接続されていれば時々点灯します。

点灯していても他のランプが全部消灯しているときは CPU のハングアップが考えられます。→電源を切り、バックアップ電池を外してから電源を入れ直してください。

② アンテナランプ

電波強度を表します。できるだけランプが 3 本点灯する状態で使用してください。

③ 警報ランプ

警報が出ると点灯します。

基地局との通信が接続できないときは点滅します。→アンテナランプを確認してください。

④ データランプ

データ通信を行っているときに点滅します。

⑤ 接続中ランプ

センターに接続しようとしているときは点滅しています。センターに接続できると点灯状態になります。

⑥ 漏電警報、温度警報ランプ

警報が出ると該当チャンネルが点灯します。定期的に点滅しているのは正常動作状態を示します。

⑦ 接点入力ランプ

DI 接点に入力があると該当チャンネルが点灯します。

この案内に関するお問い合わせは、下記のフリーダイヤルにて承っております。



0120-053-606 (土・日・祝日を除く 9:30~17:30 (12:15~13:00 を除く))